

膜学実験法「人工膜編」講習会のお知らせ

ご好評をいただいております膜学実験法「人工膜編」講習会を、今年度は大阪で開催いたします。膜学実験法「人工膜編」（改訂版）の執筆者が講師となり、膜作りのノウハウ、膜性能と構造の評価法などをわかりやすく解説します。近年、注目されている気体バリア性評価法についても丁寧に講義します。さらに、「膜透過の分子シミュレーション基礎と実習」では、実際にパソコンで分子ソフトシミュレーションを操作することで、膜内を分子が透過するイメージがクリアになります。2日間13時間にもおよぶ講習で、膜学実験法「人工膜編」の基礎と応用について、広い範囲に渡って十分学ぶことが出来ます。企業・研究機関・大学などで、新たに膜の研究を始める方や膜評価の効率化をお考えの方に最適な講習会です。多数のご参加をお待ちしております。

日本膜学会 会長 半田 哲郎
講習会担当委員 都留 稔了, 馬越 大

主催：日本膜学会 共催：先端膜工学研究推進機構

日時：第1日目2011年10月24日（月）・第2日目2011年10月25日（火）

会場：大阪大学基礎工学部シグマホール/セミナー (<http://www.es.osaka-u.ac.jp/access/index.html>)

●プログラム

10月24日（月）

10：00～12：00 無機膜の調製法と膜細孔径の評価法 広島大学 都留 稔了
13：00～15：00 逆浸透膜，ナノ濾過膜，限外濾過膜 工学院大学 中尾 真一
15：15～17：15 気体透過膜とバリア膜の評価法 明治大学 永井 一清

10月25日（火）

9：20～10：50 浸透気化／蒸気透過法 京都工芸繊維大学 吉川 正和
11：00～12：30 精密濾過膜の評価法と膜構造の評価法 旭化成ケミカルズ（株） 久保田 昇
13：10～15：10 高分子膜の調製法 神戸大学 松山 秀人
15：20～17：20 膜透過の分子シミュレーション基礎と実習 東北大学 高羽 洋充

参加費：（テキスト代含む）日本膜学会会員・協賛団体会員：30,000円／非会員：42,000円／学生：8,000円

テキスト：日本膜学会編 膜学実験法「人工膜編」CD版（膜透過の分子シミュレーションソフトウェア付属）

注意事項：本講習会のテキストは、CDで配布いたします。また、会場にて分子シミュレーションの実習を行います。各自、ノートパソコン（Windows, CDドライブ付）をご持参ください。なお、初めての方もその場で分子シミュレーションソフトが操作できるように実習アシスタントがサポートする予定です。

申込方法と申込先：①日本膜学会事務局まで、名前・所属・連絡先・会員・非会員・学生の別を記載してメールでお申し込みください。協賛学協会告知をご覧の方はその旨お書きください。②請求書必要の有無と送付先（申込人と住所が異なる場合）もお知らせください。

日本膜学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702

Tel & Fax: 03-3815-2818

Email: membrane@mua.biglobe.ne.jp

送金方法：参加申し込みの方には振込手数料事務局負担の郵便振替票をお送りいたします。銀行振込の場合はお

手数ですが、振込手数料のご負担をお願い申し上げます。

郵便振替・日本膜学会膜編集委員会00100-2-46574

銀行振込・みずほ銀行本郷支店普通口座0961801